

「樹木医による竹の活用法 『ブレスパイプ』開発物語」



樹木医 後藤 瑞穂
株式会社 木風 代表取締役

木風
kofu

Copyright (C) 2017 KOFU All Rights Reserved.

樹木医みずほ自己紹介

祖母：医者 → 父：造園家 → 私：樹木医

- ☆1968年6月 東京都中野区の日赤病院で和菓子屋さんの子として生まれる。
- ☆4歳の時に父の転職に伴い、父の故郷の熊本県玉名市に引っ越し。造園屋さんの子になる。
- ☆祖母の影響でお医者さん、特に獣医さんに憧れる動物好きでガールスカウト活動など元気いっぱいの少女時代を過ごす。
- ☆獣医さんは断念。美術短大で空間デザインを勉強。ガーデンデザインやランドスケープデザインの仕事につく。
- ☆30歳の時、里帰り出産時に父が受験した「樹木医の手引き」に運命的に出会い樹木医に挑戦することになる。
- ☆子育てと仕事をしながら1浪の末33歳の時に樹木医合格！熊本県初の女性樹木医になる。
- ☆34歳の時に父の会社を引き継ぎ造園会社の社長を5年務める。日本で初の樹木のCTスキャンの事業を始める。
- ☆39歳の時に父の勧めで東京に進出！樹木医専門の事業を起こす。エッセイ本の出版。
- ☆厳しい状況ながらも、4年前に法人化、「株式会社 木風」とし、女性が働きやすい会社づくりに挑戦。
- ☆NPO法人フォーエバーツリーネットワークも運営。恵まれない樹木の為の互助システムの構築、社外の女性樹木医さんたちの助けになるよう「じゅもくい女子会」の結成、子供たちへの環境教育など啓発活動も推進。

「樹木のチカラで世界を、豊かで、美しく、平和に」を理念に、常識にとらわれない新しい樹木医業の可能性に挑戦中！



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

樹木医とは？

平成3年に「ふるさとの樹保全対策事業」が林野庁の国庫保持事業として発足。この事業の目的は「全国の貴重な巨樹、名木、古木林などの樹勢を回復させ、保全するため、高度な専門技術を有する樹木医を養成認定すること」として平成8年に農林水産大臣認定資格となりました。

現在は(財)日本緑化センターにより認定されている樹木、樹林の保護・保全の専門家です

現在は日本に約2900人(うち女性約10%)

資格審査合格者は

「樹木医」の称号が与えられます。

自称じゃないよ

一「樹木医」の名称は商標登録されています。

一このため、「樹木医」の名称は(財)日本緑化センターによる資格審査に合格し、登録した者のみが使用できます。

「樹医」とは違うのでご注意を！

Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

樹木医になるまで

☆業務経験が通算して7年以上樹木医補の場合は認定後の業務経験が1年以上

・大学及び研究所の教職員、研究員及び大学院生(林学、農学、造園学、園芸学等)

・国、地方公共団体の農林・緑化関係職員

・農林業・緑化関係の公益法人、会社等の役職員

・農林高等学校、専門学校の教職員

・造園業、植木生産業、農業(果樹栽培等)、林業(伐木作業は除く)等の従事者等

或いはそのOBの方で、樹木医にふさわしい実績のある方が対象となります。

☆試験の内容

第1次審査

筆記試験及び業績審査を行います。これにより120名の研修受講者を選抜します。

第2次審査

研修は2週間程度で、講義及び実習を行います。この研修の履修科目ごとに筆記試験を行います。

面接

研修の最後に面接

資格審査

合格通知

登録・認定証の授与

私が受験した時は8倍の倍率でした！

なんと2週間もの合宿が！！！
しかも毎朝8時から毎日試験(ノド)・°・。

Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

樹木医の仕事

- ◎巨樹・名樹の診断治療
- ◎街路樹の診断治療
- ◎公共、個人の
記念樹の診断治療



これらの知識
技術は

環境省、国土交通省、文化庁、都、県、区、などなど。
公共事業が主だけど、個人の方からも喜ばれています！

- 自然保全事業
- 景観保全事業
- 個人邸庭園設計
- 環境教育

亡くなった家族の方の
大切な樹木を守りたい

樹木医業のネット集客はおそらく日本一

Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

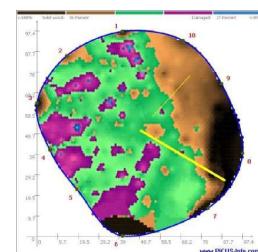
樹木のCTスキャン:ピカス PICUS弾性波画像診断システム



- ドイツアーガス社製
- PiCUSは、幹周りにモジュールと釘による打診点を取り付け、それを軽くたたき、音波の伝わる速度の違いにより木部の腐朽の度合いを計測し画像化するシステムである。

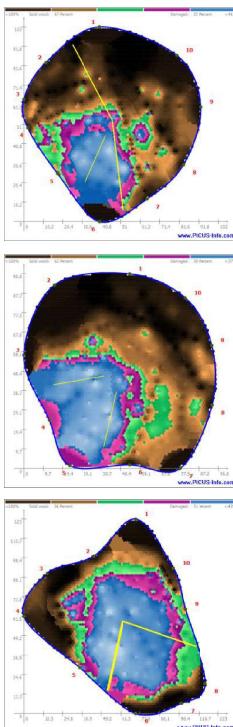
2004年 当社が日本で初めて導入 診断実績日本一！

現在(株)木風では 全国各地で計測業務を行っている。



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

ピカス診断実例



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

つくば研究学園都市のデータマツ



土地の価値を上げて人気の宅地になりました！



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved

Cafe terrace樹ガーデン森林整備



なんと！ 来客数6倍！売上7倍！

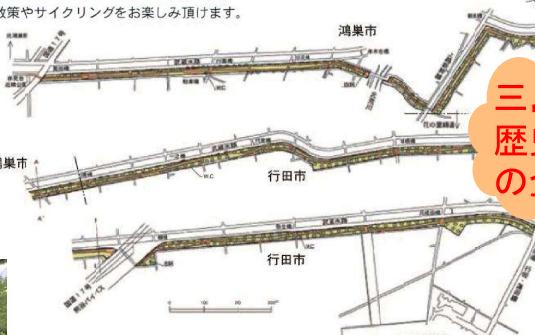


Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

埼玉県営さきたま緑道、花の里緑道管理 県立公園の指定管理者



花や緑に囲まれながら散策やサイクリングをお楽しみ頂けます。



三島造園の
歴史と木風
の企画力！



沢山の方に活用してもらえる
ようなイベントを多数開催！
埼玉県からも高評価！



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

三加和町緑小学校エノキ樹勢回復業務



竹炭を発根
促進に使用



樹木治療: 土壤改良工・盛土の除去・切断根の処置・枯れ枝および腐朽枝の除去、殺菌・ヒノキ板ハ橋かけ

Copyright (C) 2017 KOFU All Rights Reserved.

産山村くらかけクヌギ樹勢回復業務

熊本県天然記念物 鞍掛けクヌギ



樹木治療:周辺の人工林の伐採・空洞部の充填ウレタンの除去、殺菌・腐朽枝の除去・ワイヤー支柱の設置

Copyright (C) 2017 KOFU All Rights Reserved.

帝京大学 帝京大学医学部附属 溝口病院ソメイヨシノ樹木治療



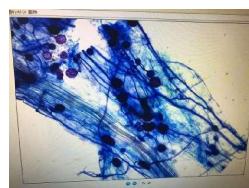
Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

海神幼稚園の大ケヤキ樹木治療



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

加計呂麻島のデイゴ樹木治療



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

千寿小学校クスノキ樹木治療



大手有名会社の工法失敗後の再治療
を株式会社木風が行う

Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

筒形土壤改良材ブレスパイプの可能性

Outcome of our Breath pipe



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

バイオマス活用との出会い

熊本県は竹林が多く、その拡大に県の林務課も困っていた。
県で第1号の女性樹木医として林務課から環境教育を頼まれていた関連で、竹の活用も依頼されていた。
森林資源として竹を伐採したものを樹木治療に活用する。
それにより駆逐される里山雑木林の整備となる。



Copyright (C) 2017 KOFU All Rights Reserved.

筒形土壤改良材プレスパイプの可能性



2019年特許取得！

生分解性プラスチック製についても開発予定

魅力1

施工の簡易性

- 物理的な形状・強度を維持
- 目詰まりしにくい構造
- 60, 30cmの2サイズ



魅力2

内容物の充実

- 竹炭(抗菌性)
 - 竹腐葉土(養分)
 - ピートモス(水分調整・保水性)
 - 酸素剤(酸素供給)
 - 黒曜石パーライト
(排水性・通気透水性)
- ※()は期待する効果



魅力3

環境・雇用促進型商品

- 生物由来プラスチック使用
- 竹林活用による里山活性化
- 東南アジアの雇用促進も目標



★実績一例★ 病院、神社、小学校、役所、公園など導入実績多数あり。

神奈川県立大学附属病院(ソメイヨシノ):樹勢回復成功。(現在枝葉が旺盛になりすぎる程。)

熊本県玉名市役所(クスノキ):樹勢回復成功。

東京都N様邸(ウメ):樹勢回復成功。長年花が付かなかったウメが開花。その後生育順調。

今後の展開

- 埼玉県立さきたま緑道のサクラ並木に納入決定。
- 奄美大島の加計呂麻島のティゴの治療に実施済み
- UR青砥団地桜並木回復事業に納入決定。

市川八幡神社のクスノキ



Befor → After

プレスパイプ

2019年
特許取得！



筒形土壤改良材ブレスパイプの海外生産

社会貢献型土壤改良材 ブレスパイプを海外に！

竹林が多く分布している地域、インドネシア、インド、ミャンマー等これらの地域には学校に通えない子供たちが多く主な理由は家庭の貧困です。私達は発展途上国の教育の普及を目指してブレスパイプの現地生産を通して社会貢献していくたいと考えています。



社会貢献型製品への4ステップ

- 1.現地に多く生息している竹から竹炭を作る工場を創設
- 2.現地のお母さんに工場で働いてもらう⇒ 雇用促進
- 3.家庭の収入が増え子供が働く学校に通える！
- 4.現地生産のブレスパイプを果樹園に埋め 現地農産物の収穫量と質がアップ！

子供達が将来やりたい仕事の枠が大きく広がり
結果的にその国での発展につながることを願って頑張ります！



JETROの支援を受けてベトナム進出成功



2018.10.23

Thuylei 大学とのMOU締結



2019.6.26

竹かご工場との業務提携



2019.6.26

竹かご工場との業務提携



2019.6.26

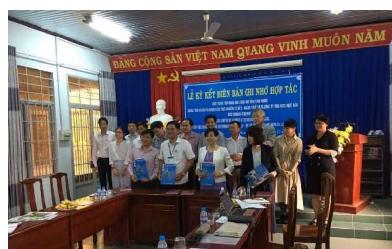
竹かご試作品完成

Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

筒形土壤改良材ブレスパイプの海外生産

2019.12.10 KOFU INTERNATIONAL Co., Ltd

ベトナムオフィス設立



2019.11.5

Vĩnh Phúc 省科学技術局及び
Thuylei 大学との3者間MOU締結



2019.11.5

現地メディアニュース
番組出演



Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

筒形土壤改良材ブレスパイプの海外生産

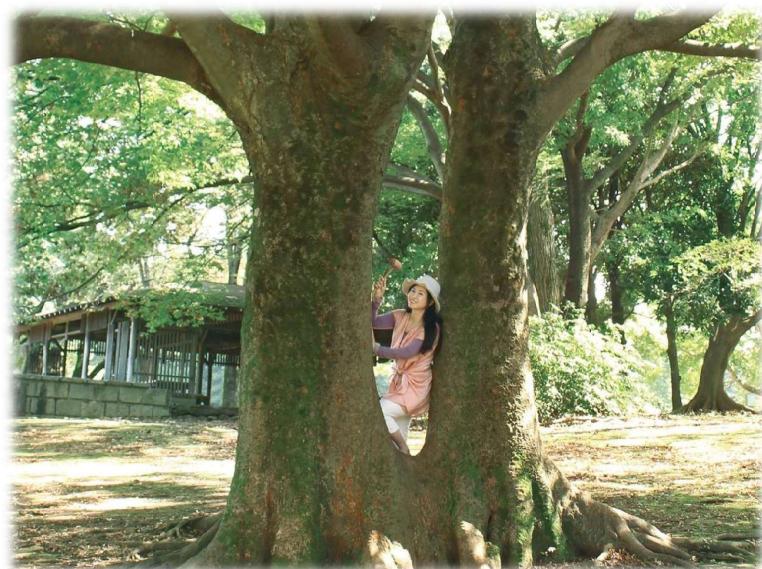
ブレスパイプバンブー日本への輸出



現地の材料を使い竹製のブレスパイプが完成
ジャックフルーツの木に試験施工実施
生分解性ブレスパイプとして日本に逆輸入の予定

Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.

ご清聴ありがとうございます☆



樹木医 後藤瑞穂 (株)木風
<http://www.kofu-japan.net>

Copyright (C) 2019 KOFU All Rights Reserved.